

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ジェイエイ兵庫六甲 福祉会	代表者	山脇 利文	法人・ 事業所 の特徴	利用者様が、地域と繋がりながら暮らし続けられるように、オアシス宝塚が、地域の一人として日常的に交流を図っていきます。 利用者様から笑顔を頂き、また、家族様から感謝されるように接しています。 職員間で、お互いを思いやり、気づかいを忘れずに行動しています。
事業所名	オアシス宝塚小規模 多機能型居宅介護事 業所	管理者	伊達 清一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	1人	1人	0人	14人	0人	19人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者の情報共有に関しては、申し送りノート等で、記載して残る物と、職員会議や朝礼等の際、口頭で伝える形の両方で、浸透させる。	利用者に関わり始めた当初の情報に、複数の職員が関わる中で収集した事柄を追加していくことでその方を知り、マッチした対応が取れた。	ケアマネージャーからの利用者の情報をまとめてそれを職員が共有し、ポイントを確認出来た。利用者本人がまだ馴染めていない時に、色々と考え工夫して声かけや対応が出来た。	小規模多機能の経験のない職員にサービス形態や特色などを事業所のパンフレット等で説明する。始業前の申し送りノートの確認や職員会議で情報を共有する。
B. 事業所のしつらえ・環境	J Aのふれあい会館の2階にあるため、福祉の事業を行っていることがわかりにくい。地域の茶話会等の催しで、広報活動を行い、見学や相談などに繋げる。	管理者が地域の民生委員の会議等に出向き地区ごとの担当者の把握に努めた。また、オープンカフェの開催や利用者の友人が行事に参加され事業所を知って頂く機会を設けた。	掃除をきちんとしている。 状況によりカギをかける事はある。 エレベーターのボタンにカバーをしている。自宅での生活スタイルに合わせた過ごし方を提供している。(食事の時間をずらして落ち着く事の出来る席で摂っている。)	見学や相談に来所しやすいように事業所の2階にシールで事業所名を表示している。訪れる方や利用者が気持ちよく過せるように環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の茶話会や小学校でのグランドゴルフに、利用者と参加している。また、防災訓練等にも参加している。今後、災害等が起こった時にどんな役割が果たせるかを考える。	第4地区の自治会連合会と福祉避難所の事業所で、避難所開設訓練に向け協議を重ね、11月に近隣の小学校で訓練を実施した。	地域の防災訓練等に参加している。 コミュニティー美座のふれあい喫茶みぎに毎月第2火曜日に参加し、利用者がハーモニカを演奏し、それに合わせ地域の方々が歌われている。	宝塚市社会福祉法人連絡協議会で近隣の福祉施設と連携し地域の防災の取り組みについて検討していく。昨年の避難所開設訓練を踏まえ福祉避難所を立ち上げる訓練を実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者本人が考えている暮しと、家族が望むそれが相違していることが見受けられる。何気ない会話の中から、両者の意見を聞き取り、支援する。	帰りたい、外に出たいと言われる利用者として外出することでその方の感情の変化に触れることが出来た。また、手芸やカラオケ教室に参加されることで馴染みの関係を継続する支援が出来た。	外に出たい、家に帰りたいとの気持ちが強い方が多い。 外出を望まれる利用者には、近隣の散歩やドライブに出かけるなどの対応を行っている。	利用者の趣味を活かした楽しみや、家族の介護力を考慮して、地域での馴染みの関係が途切れないように支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議でのコメントや意見に対して、その後の対応状況等を報告するように努める。	地域の方々に事業所を知って頂く機会として避難所開設訓練を実施するまでの打ち合わせは有意義であった。	運営推進会議で地域の心配の方等の事例検討が行われていない。 しばしば、宝塚市などからの紹介で地域の高齢者が相談や見学に訪れることがある。	自治会や近隣の福祉施設と情報共有し、地域の心配な方等の事例検討を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	この地域(川に囲まれた)の特性を考慮した防災訓練を地域の方々と考える。	毎年2回消防訓練を1階の職員と一緒にを行っています。地域の避難所開設訓練の実施で近隣住民と防災対策について考え行動する事が出来た。	事業所の防災訓練に参加したことがない。 宝塚市社会福祉法人連絡協議会のテーマ部会で地域に貢献できる防災の取り組みについて各事業所の実践を踏まえ何が出来るかを考えている。	災害時の役割担当表や備蓄品リストを活用し、災害に備える。また、事業所の消防訓練に地域の方々にも参加して頂く。